



# 蒲小だより

未来を拓く児童の育成

## 着任のあいさつ

この度、山本 智文校長先生のご退職に伴い、呉市教育委員会より蒲刈小学校へ赴任いたしました、藤井 眞實(ふじい まみ)と申します。

伝統ある蒲刈小学校に着任できましたことを大変光栄に思っております。

本校の教育目標は「未来を拓く児童の育成」です。

微力ではございますが、全教職員と力を合わせ、子ども達の健やかな成長と、蒲刈小学校のさらなる発展のために、誠心誠意尽くしてまいります所存です。

皆様の温かいご理解とご協力、そしてご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

校長 藤井 眞實

## 蒲刈中学校区小中合同避難訓練



「地震発生 1・2・3」

11月5日(水)に、蒲刈小・蒲刈中合同避難訓練を実施しました。今回は、地震・津波を想定した訓練です。

地震発生後の放送が流れ、「1・2・3」の動きを各学級で確認します。揺れが収まったところで、1次避難で運動場に集まります。ここから中学生とともに安全確保をした後、津波の情報があり、「であいの館」に向けて2次避難をしました。避難行動は、落ち着いて安全にかつ真剣に取り組むことができました。

2次避難から学校に戻り、自衛隊広島地方協力本部呉地域事務所の方々を講師に、防災講話を聞きました。ここからは、保護者や地域の方々とともに防災に必要な専門的な知識を分かりやすく具体的に話していただきました。

実技では、縦割グループに分かれロープワーク(ロープのいろいろな結び方をする事で、短いものでも多様な使い方が可能になることを体験的に学ぶ)をしました。また、長めの棒と毛布を活用して、簡易担架づくりに取り組みました。身近ものを使って、発災時に活用できる安全器具をつくることを学びました。



「中学生と運動場に1次避難」



「より高台に向け2次避難へ」



「地域の方や保護者とともに防災講話」



「チームでロープワーク」

# 防災教育の深化をめざして



防災教育の深化をめざし、子ども達が災害に対して当事者意識をもつことができるように、多様な教科や領域等の時間をつかって、学習を展開しています。10月7日(火)には、保健学習「応急措置」にかかわって、呉東消防署蒲刈出張所の方々から、AEDの取り扱いを中心に学びました。

災害時以外においても、「日常生活において、もしも倒れている人を見つけた時」にAEDの仕組みや扱い方の基本を知っていることで、自分が扱わなくても、大人とともに「命を助ける行動」の一助となることができます。

## 風の電話～大切な命を守るために～



3・4年生は総合的な学習で「防災」について学習を進めています。この日は、呉市危機管理課の勝宮さんと岡崎さんをお招きして、自分たちが調べて作ったプレゼンを視聴していただきました。発表は、「災害の種類と特色」や、「避難所」、「防災グッズ」のテーマでした。それぞれのプレゼンのよさを評価していただいた上で、アドバイスもいただきました。そのアドバイスを基に発表や内容、データを修正していきました。多様な立場からのご助言は、子ども達にとってよりよい発表につながっていくので、意欲的に取り組んでいます。学習発表会にご期待ください。

## 1年生 地域たんけんへ行ってきました

1年生は、小市浜バス停から海岸近くにどんぐり拾いに行ったり、春日神社で秋見つけをしたりするなど、学校から学校周辺に活動場所を少しずつ広げています。山や海の近くを通ったりするので、自動車はもちろんのこと安全に気をつけながら、秋見つけの探検に出かけました。入学して、半年が経ちましたが、主体的にいろいろなことに挑戦できるようになってきました。



# 朝鮮通信使再現行列オープニングセレモニーで和太鼓演奏!!



10月19日(日)に行われた朝鮮通信使行列オープニングセレモニーで演奏した5・6年生。これまでの練習の成果を発揮して、息がぴったりあった素晴らしい蒲刈太鼓の演奏になりました。構えや掛け声がばっちりでした。曲を説明する場面でも、声の大きさや話す速さに気をつけ、時折笑顔を見せながら話す様子はさすが高学年でした。これも、直接指導してくださっている中田保宏先生や家庭で応援してくださっているご家族の皆様のおかげです。



今後、この秋には学習発表会だけでなく、他の場面でも演奏する機会がありますので、お見逃しごさいませんように。こうした姿を保護者だけでなく、下学年の子ども達もしっかりと見ています。そうした下学年の子ども達も、「なりたい自分」を考える際に手本となる大切な一場面にもなりました。

## もっとけんこうな体になる食べ方を見つけよう

10月6日(月)に、3・4年生は八重垣栄養教諭・学級担任による学級活動「食べ物のとくちょうを知り、もっとけんこうな体になる食べ方を見つけよう」の学習をしました。まず、自分達が食べている食材について「赤・緑・黄」の食品に分け、それぞれの役割・機能を確かめました。

それを踏まえた上で、健康な体になる食べ方について、グループ内で考えを出し合いました。意見を出し合った上で、似ている意見を分類してグループごとに発表していきました。

あるグループは、キーワードとして「バランス」をあげ、「すききらいをしない」や「よくかむ」、「バランスよく食べる」ことを発言していました。キーワード「マナー」では、「よいしせいで食べる」や「しゃべりながら食べない」、「よく手を洗って食べる」といった意見を学級全員で共有することができました。

常にこうしたことを考えて食べることは難しいかもしれませんが、学級全体で共有した考えを他の場面や家庭生活で思い出し、実践することで、身に付けた知識を活かしてくれるでしょう。



## 力を出し切った陸上記録会

第61回呉市小学校陸上記録会が、10月25日（土）に行われました。5・6年生の代表児童が参加しました。走り幅跳び、100m走、走り高跳び、ソフトボール投げ、1500m走、400mリレーの種目がありました。それぞれの種目で自分の記録を出そうと、最後まで力を出し切ろうと頑張りました。すべての参加児童が自身の結果に満足したとは言えないかもしれませんが、子ども達の近くで応援していると、それぞれの種目に参加して自分なりに納得できたように感じました。また、他校の児童の様子を見て、5・6年生はそのよさに感心したり、よさを学ぼうとしたりする姿が見られました。

この陸上記録会で感じたり考えたりしたこと（学び）を蒲刈小での学習や生活に生かすことでしょう。今後、さらによりよい蒲刈小や自分にするために、今回の経験での学びを一つ一つの取組に生かしてくれることと思います。



## 2年生はバスに乗って

2年生は、10月14日（火）に「みんなであつかうまのしせつ」の学習で広図書館に行ってきました。学校近くのバス停から路線バスに乗って行き、バスの待ち方や乗車中のマナーも学びました。

広図書館では図書館司書さんのお話を聞いたり、質問したりしました。学校図書館とは違う館内の広さや図書の冊数、図書の借り方に少し戸惑いながらも、ワクワクしながら図書とのふれ合いを楽しむことができたと思います。

こうした「みんながあつかうまのしせつ」＝公共施設について、体験を通して学び、今後も家族等と公共施設に関わることで、その必要性や価値を理解することができます。また、子ども達にとって、思い出に残る一冊に出会うことで、自身の生き方により影響を与えることもあります。保護者の皆様も子ども達と「本」を読む時間をもったり、「本」について語り合ったりしていただけたらと思います。



（文責：的場）

### お詫び

「蒲刈だより10月号」の「蒲刈生まれのカブトガニ Baby 来校」の記事で、『県民の浜より石田さん』と掲載いたしましたが、正しくは『県民の浜より石井さん』でした。お詫びするとともに訂正させていただきます。